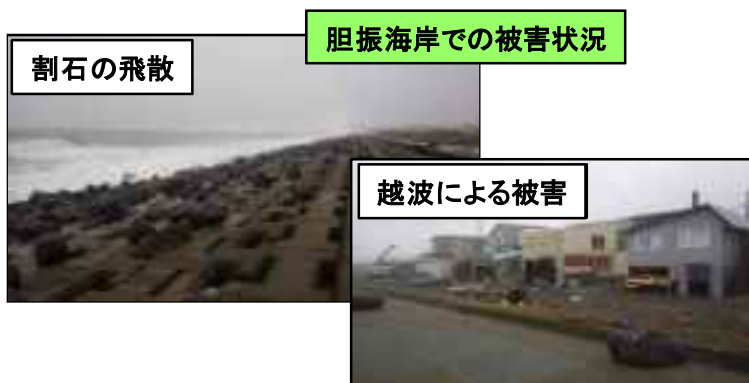


※ 本資料において掲載している新聞記事については、
各新聞社からの御了解を頂いて使用しています。

今夏の大雨による被災状況等について

平成28年10月
国土交通省北海道開発局



平成28年8月16日から大雨による主な被害状況等(河川関係)

地理院地図
(電子国土Web)

台風第10号による大雨
石狩川水系空知川(南富良野町)
・堤防決壊 2箇所
・浸水面積 約130ha 浸水家屋107戸(調査中)



8月20日から続く大雨
常呂川水系常呂川(北見市)
・堤防決壊 1箇所 越水4箇所 支川含む
・浸水面積 約215ha



台風第9号による大雨
石狩川水系石狩川(深川市、旭川市)
・溢水
・浸水面積 約120ha 浸水家屋 6戸



台風第10号による大雨
十勝川水系札内川(帯広市)
・堤防決壊 2箇所
(浸水被害のない中札内村含む)
・浸水面積 約50ha 浸水家屋2戸他



8月20日から大雨による常呂川の被災状況

- ・8月20日からの降雨により、常呂川の太茶苗観測所では、**観測史上第1位の水位**を記録し、常呂川本川では越水が4箇所発生、支川柴山沢川では堤防が決壊。浸水家屋は生じなかったが、外水氾濫により**約215haが浸水**。
- ・排水ポンプ車等を派遣し浸水解消に努めるとともに、8月26日に緊急復旧工事を完了。

左岸24.0k 堤防天端敷砂利の一部流出

21日 0:10 堤防からの越水を確認
21日 5:20 堤防天端の敷砂利一部流出を確認
21日15:40 応急対策 完了



支川柴山沢川(2-7区間(注))堤防の決壊

21日 5:20 柴山沢川の堤防の一部流出を確認(延長約100m)
22日 緊急復旧工事 着手
26日 緊急復旧工事 完了

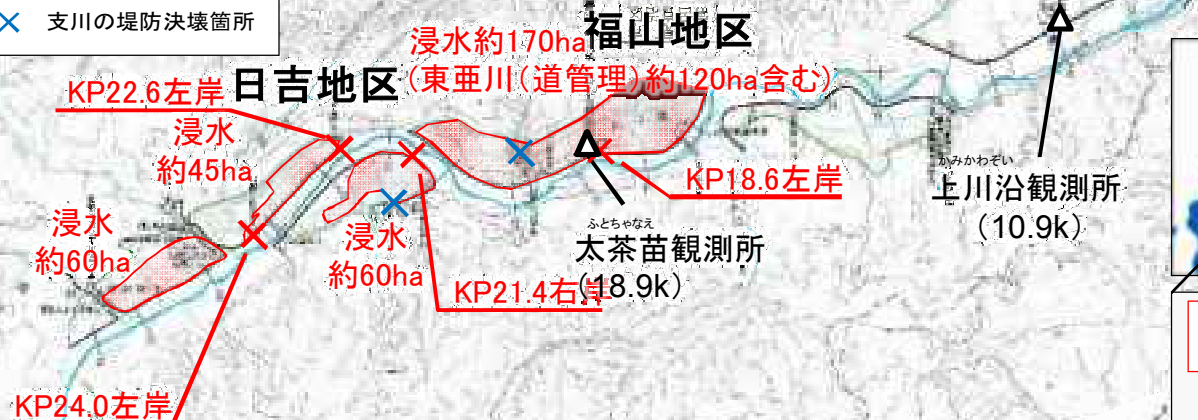


左岸22.6k 堤防裏法崩れ

21日
0:40 堤防からの越水を確認(越流幅70m)
0:50 堤防裏法の崩れを確認(幅16m)
5:20 越水終了を確認
13:50 応急対策 完了



- × 越水箇所
- × 支川の堤防決壊箇所



<避難状況>

避難勧告 20日19:45 浸水地区(福山・日吉)を含む常呂自治区(1,302世帯、2,893人)
避難指示 20日22:20 福山地区(17世帯56人)に発令後、
21日00:40 浸水地区(福山・日吉)を含む常呂自治区(1,302世帯、2,893人)に発令
氾濫発生情報の発表は21日01:00 避難所へは最大484人が避難



(注) 国管理区間の改良工事と一体として施工する必要があるため、河川法施行令第2条第7号に基づき、指定区間のうち国が工事を施工する区間。
※ 本速報に記載されている数値や図表は速報値であり、今後、変更となる可能性があります。

台風第9号による石狩川水系石狩川の被災状況

- ・台風第9号による降雨のため、納内観測所(深川市)では、**昭和50年、56年洪水に次ぐ水位を観測。**
- ・深川市納内町付近および旭川市神居町神居古潭において、**約120haが浸水し、家屋6戸の浸水被害が発生。**
- ・排水ポンプ車の派遣や緊急的に排水路を整備し、8月25日17時に排水を完了。



※ 記載されている数値や図表は平成28年8月24日現在の速報値であり、今後、変更となる可能性があります。

-
- A map of the Tenryu River basin (十勝川流域) in Hokkaido, Japan. The river network is shown in blue, and the basin boundary is outlined in red. The text '十勝川流域' is written in red on the right side of the map.



戸蔦別川右岸決壊(道管理区間)

札内川の堤防決壊

8月31日 5時20分頃
堤防決壊を確認(約200m)

9月7日 24時
緊急復旧 完了



KP25.0左岸決壊
(31日5:20頃確認)

決壊箇所
約200m

浸水範圍
(約50ha)

決壊地点
(道管理区間)

※ 記載されている数値や図表は速報値であり、今後、変更となる可能性があります。

台風第10号による石狩川水系空知川の被災状況

- ・8月16日から台風第7号等による降雨に加え、8月29日から、台風第10号による大雨に見舞われ、空知川上流の串内雨量観測所では、降り始めからの雨量が515mmに達した。
- ・空知川及びユクタラシュベツ川（北海道管理区間）のはん濫により、南富良野町幾寅地区において約130haが浸水し、住家約107戸、食品加工工場等が浸水。
- ・8月31日から空知川の堤防決壊（2箇所）に対応する緊急復旧工事に着手し、9月6日に完了。

空知川（幾寅築堤）の堤防決壊

31日 4:40 空知川の堤防決壊を確認
（2カ所 延長 下流約150m 上流約300m）



31日 9:20 緊急復旧工事に着手し、9月6日に完了

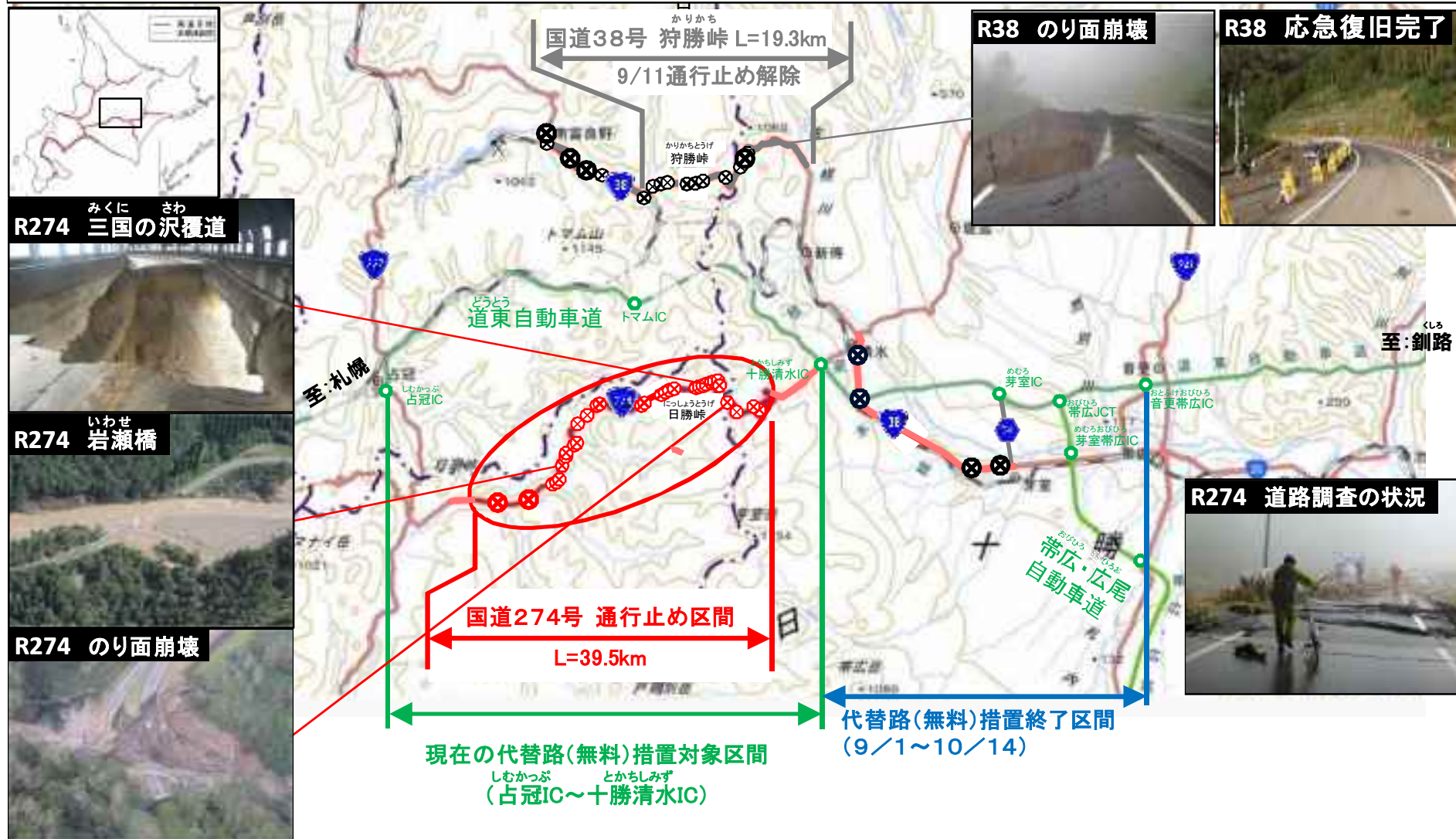


台風による国道の被災及び復旧の状況



道央部・東西軸(国道38号、国道274号)の被災及び復旧の状況

- ・ 国道38号・274号の災害による通行止めのため、国道の通行止区間の迂回路として道東自動車道占冠IC～音更帯広IC間を利用することを目的として、代替路(無料)措置を実施中(9/1～)。国道38号通行止め解除に伴い、代替路(無料)措置区間を占冠IC～十勝清水ICへ区間変更(10/14～)。
- ・ 国道38号狩勝峠区間については、24h体制で応急復旧工事を実施し9月11日に通行止めを解除。
- ・ 国道274号日勝峠区間は、数多くの橋梁損傷や法面崩壊等により現地への進入さえも困難な箇所が多数発生。現在は、工事車両進入路の啓開を進めているほか、同時並行での2次災害防止のための応急措置や復旧工事に必要な測量や地質調査も実施中。



R274 日勝峠 調査状況



国道274号日勝峠は現在も調査・復旧作業中です。

胆振海岸における海岸保全施設の被害状況と関係者の住民被害回避行動

- 室蘭開発建設部では、高波浪が予測されていたことから、苫小牧市と白老町に対し、台風接近前に予測波高の提供や、ホットラインによる情報提供、助言を行った。
- 自治体では越波被害が予想される箇所に大型土のうを設置するなど、事前準備を実施。また、気象情報や越波の状況等を踏まえ、住民に避難勧告の発令を行った。
- 胆振海岸では、台風10号による高波の影響により、緩傾斜護岸のめくれ等の被害が発生。

自治体による事前準備の例



胆振海岸での海岸管理施設の被害例



今夏の大雨による農業用施設の被災状況（国営造成施設）

○ 今回の大雨により、帯広管内、旭川管内、網走管内で被害が多い状況。国営で造成した農業用施設は、排水路、頭首工、用水路などが被災。

頭首工の被災状況

被災前の頭首工



清水町：頭首工の被災（施設全体が流失）

用水路の被災状況



上富良野町：用水路の被災（地盤崩落による管水路の破損）

排水路の被災状況



清水町：排水路の被災（排水路・農地の消失）

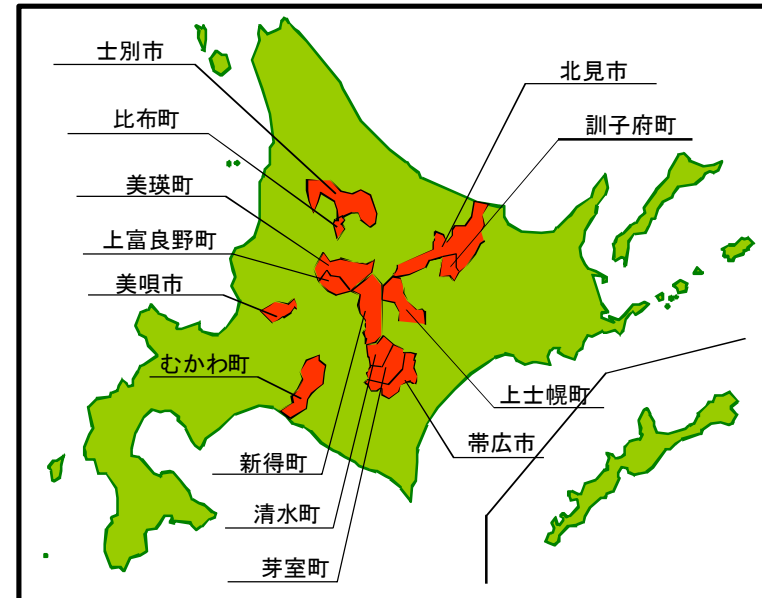


清水町：排水路の被災（護岸の流失）



清水町：農地・排水路の被災（農地への土砂等の流入、護岸・法面の流失）

今回の台風により農業用施設（国営）被害のあった市町村



平成28年9月30日（金）17時現在

建設部	関係市町村	これまでに判明した被災概要
札幌管内	美瑛市	用水路 1 条 0.1 km
室蘭管内	むかわ町	用水路 1 条 0.1 km
旭川管内	士別市	用水路 1 条 0.2 km
	比布町	用水路 1 条 0.1 km
	美瑛町	頭首工 1 箇所
	上富良野町	用水路 1 条 0.1 km
	帯広市	排水路 7 条 1.7 km
帯広管内	上士幌町	排水路 1 条 0.1 km
	新得町	排水路 1 条 0.1 km
	清水町	頭首工 2 箇所 用水路 15 条 6.3 km 排水路 32 条 14.6 km
	芽室町	ダム 1 箇所（下流管理橋の被災等） 用水路 5 条 0.1 km 排水路 11 条 6.6 km
	北見市	排水路 6 条 1.4 km
	訓子府町	排水路 2 条 0.5 km
	合 計	ダム 1 箇所（下流管理橋の被災等） 頭首工 3 箇所 用水路 25 条 6.7 km 排水路 60 条 25.0 km

※排水路延長は、片岸の延長。被災概要は調査中であり、随時変更となる。

台風第10号関連災害 TEC-FORCEの活動結果 (ダイジェスト版)

北海道開発局と地方整備局の隊員を合わせて延べ866人・日(うち北海道開発局538人・日、関東地方整備局211人・日、中国地方整備局44人・日、四国地方整備局73人・日)が活動。

北海道開発局

総合指令	活動期間	9/1~9/12
隊員内訳	北海道開発局	1班 延べ36人・日
被災状況調査班との連絡調整及び活動全体の調整		
総括班	活動期間	8/31~9/12
隊員内訳	関東地方整備局	1班 延べ61人・日
	中国地方整備局	1班 延べ12人・日
	四国地方整備局	1班 延べ25人・日
被災状況調査班との連絡調整及び活動全体の調整		
被災状況調査班(ヘリ調査)	活動期間	8/31~9/13
隊員内訳	北海道開発局	延べ18人・日
北海道開発局 防災ヘリ「ほっかい」 近畿地方整備局 防災ヘリ「きんき号」(北海道開発局職員搭乗)		

南富良野町

被災状況調査班	活動期間	9/1~9/6
隊員内訳	北海道開発局	4班 延べ98人・日
被災状況調査 道路23箇所 河川6箇所		

占冠村

被災状況調査班	活動期間	9/2~9/3
隊員内訳	北海道開発局	1班 延べ10人・日
被災状況調査 道路4箇所		

日高町

被災状況調査班	活動期間	9/1~9/3
隊員内訳	北海道開発局	2班 延べ18人・日
被災状況調査 河川58箇所		

新得町

被災状況調査班	活動期間	9/1~9/6
隊員内訳	関東地方整備局	4班 延べ102人・日
被災状況調査 道路17箇所 河川23箇所		
応急復旧班	活動期間	9/1~9/2
隊員内訳	帯広開建	1班 延べ2人・日
被災橋梁の応急復旧支援		

清水町

活動期間	9/1~9/15	
隊員内訳	北海道開発局	5班 延べ235人・日
	関東地方整備局	2班 延べ48人・日
	中国地方整備局	2班 延べ32人・日
	四国地方整備局	1班 延べ24人・日
被災状況調査 道路約100箇所 河川17箇所		

芽室町

被災状況調査班	活動期間	9/1~9/10
隊員内訳	北海道開発局	1班 延べ50人・日
	四国地方整備局	1班 延べ12人・日
	北海道開発局 (小型無人ヘリ調査)	1班 延べ2人・日
被災状況調査 道路14箇所 法面点検		

帯広市

被災状況調査班	活動期間	9/3~9/4
隊員内訳	四国地方整備局	1班 延べ12人・日
橋梁点検の技術的助言 3箇所		
応急対策班	活動期間	8/31
隊員内訳	北海道開発局	1班 延べ3人・日
内水排除支援		

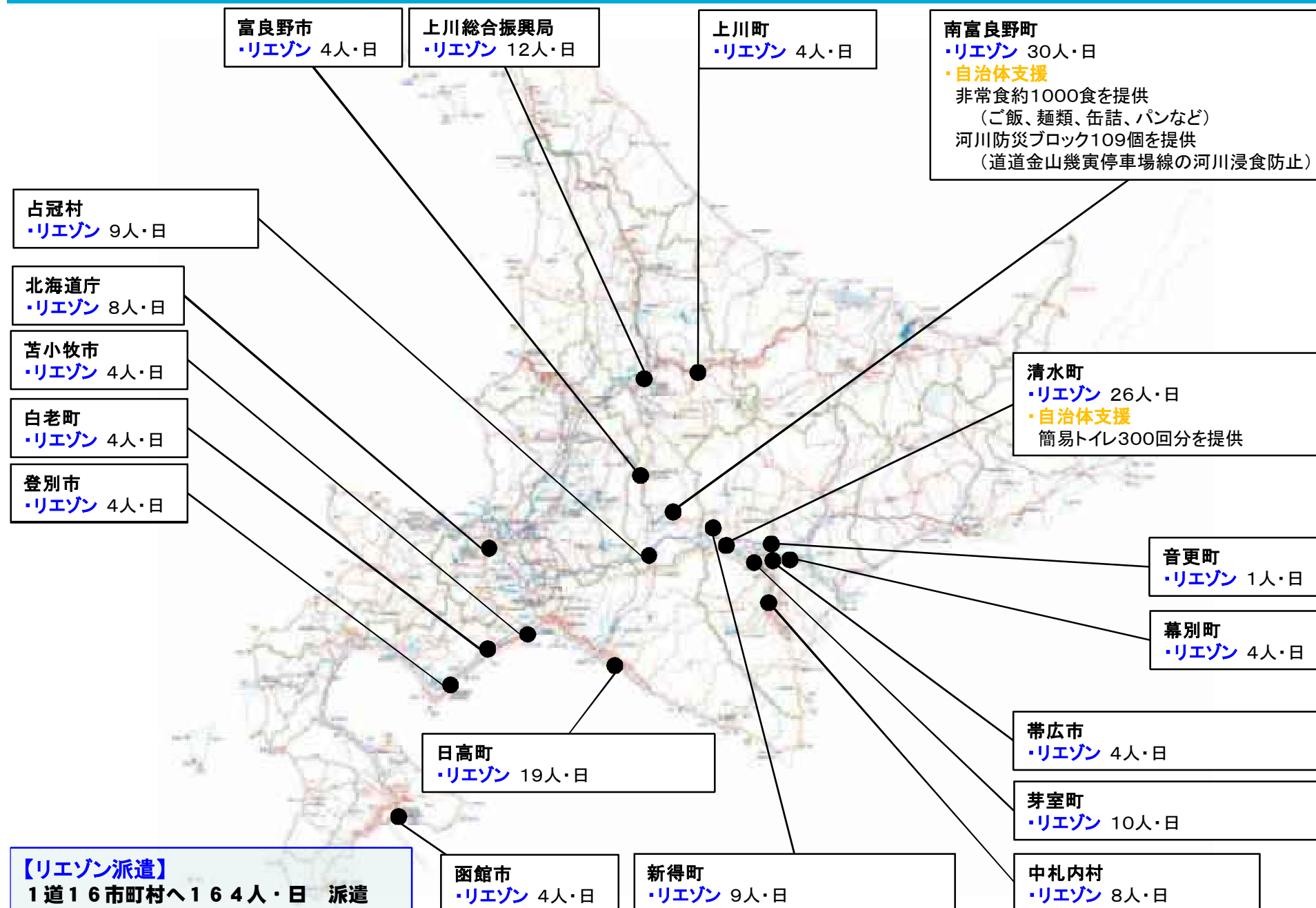
中札内村

被災状況調査班	活動期間	9/4~9/8
隊員内訳	北海道開発局	2班 延べ27人・日
被災状況調査 道路5箇所 河川9箇所		

帯広開発建設部

現地対策支援	活動期間	9/1~9/13
隊員内訳	北海道開発局	1班 延べ39人・日
十勝管内における各被災状況調査班との連絡調整		

台風第10号関連災害 リエゾンの活動結果



台風第10号関連災害 災害対策機械等の活動結果

【災害対策機械等派遣】

●排水ポンプ車	29台・日
●照明車	28台・日
●衛星通信車	15台・日
●（給水装置付き）散水車	85台・日
●待機支援車	13台・日
●路面清掃車	13台・日
●側溝清掃車	10台・日
●小型無人ヘリコプター	2台・日
●防災ヘリコプター	9台・日
（●防災ヘリコプター	2台・日 近畿）

合計 15市町ほかへ206台・日 派遣
うち北海道開発局 204台・日
うち近畿地整 2台・日

北海道内
・災害対策機械等
防災ヘリコプター 9台・日
（防災ヘリコプター 2台・日 近畿）

南富良野町
・災害対策機械等
衛星通信車 8台・日
待機支援車 13台・日
照明車 15台・日
給水装置付き散水車 2台・日

新得町
・災害対策機械等
給水装置付き散水車 22台・日
散水車 3台・日
路面清掃車 3台・日

日高町
・災害対策機械等
排水ポンプ車 2台・日
照明車 2台・日

芽室町
・災害対策機械等
路面清掃車 10台・日
散水車 20台・日
側溝清掃車 10台・日
小型無人ヘリ 2台・日

富良野市
・災害対策機械等
排水ポンプ車 1台・日

清水町
・災害対策機械等
照明車 1台・日
給水装置付き散水車 34台・日

士幌町
・災害対策機械等
衛星通信車 6台・日
照明車 6台・日

羅臼町
・災害対策機械等
給水装置付き散水車 2台・日

音更町
・災害対策機械等
排水ポンプ車 3台・日

標茶町
・災害対策機械等
排水ポンプ車 2台・日

池田町
・災害対策機械等
排水ポンプ車 2台・日

幕別町
・災害対策機械等
排水ポンプ車 10台・日
照明車 1台・日

豊頃町
・災害対策機械等
排水ポンプ車 6台・日

帯広市
・災害対策機械等
衛星通信車 1台・日
排水ポンプ車 3台・日
照明車 3台・日

大樹町
・災害対策機械等
給水機能付き散水車 2台・日

■TEC-FORCEの派遣



村長に調査結果を報告
(占冠村)



役場敷地内道路の損傷
(南富良野町)



サラベツ川 河岸洗掘
(中札内村)



芽室町担当者と打合せ
(芽室町)



地域の方から情報収集
(芽室町)



神社橋 橋台背面洗掘
(新得町)



小林川 流木堆積
(清水町)



ヌプチミップ川 河岸洗掘
(清水町)

■リエゾンの派遣



リエゾンから情報提供
(富良野市)



リエゾンによる情報収集
(北海道庁)

◆TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊):

被災地方公共団体(自治体)等が行う被災状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大の防止、被災地の早期復旧その他災害応急対策に対する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施する部隊。

◆リエゾン(災害対策現地情報連絡員):

大規模自然災害の発生時に、地方公共団体へ国土交通省職員を派遣し、災害情報等の情報収集、災害対策の支援等を行うもの

- ・ 今回の大雨では、地方整備局(関東・中国・四国)からのTEC-FORCEの派遣が初めて行われたところ。
- ・ 地方整備局のTEC-FORCE隊員は、北海道開発局のTEC-FORCE隊員と連携し、被災状況調査等を実施。
(※関東地整:9月1日～9月12日、中国地整・四国地整:9月1日～9月3日)

[活動を紹介する新聞記事]



建設行政新聞
(9月7日付け 2面)



北海道通信
(9月5日付け 3面)

[現地での活動概要(関東地整)]



関東地整道路班 屈足地区現地調査(新得町)



関東地整道路班 旭橋被災状況調査(清水町)



関東地整道路班 中央11号橋被災状況調査(清水町)

地方整備局による北海道内への初めてのTEC-FORCE派遣(台風第10号) 国土交通省

[現地での活動概要(中国地整・四国地整)]



中国地整道路班 ペケレベツ川 橋梁調査(清水町)



四国地整河川班 久山川沿い町道被災状況調査(清水町)



中国地整河川班 小林川周辺現地調査(清水町)



中国・四国地整の隊員が清水町長に調査結果を報告(9/3)



四国地整道路班 明星橋(岩内川)の調査(帯広市)



任務を完了し帰還する中国・四国地整隊員に御礼の挨拶(9/3)

- ・ 今回の大雨では、近畿地方整備局所管の防災ヘリ「きんき号」、北海道開発局所管の防災ヘリ「ほっかい」、ドローンなどを始めとして、多様な災害対策機械が自治体支援のために展開された。

■災害対策機械等の派遣



照明車と排水ポンプ車
緊急排水作業(幕別町)



排水ポンプ車
緊急排水作業(音更町)



空知川堤防決壊箇所の復旧を監視
(南富良野町)※衛星通信車による画像



衛星小型画像伝送装置
(羅臼町)



被災状況確認に向かう
きんき号
【近畿地整所管】



被災状況確認に向かう
ほっかい



ラジコンヘリによる
被災状況確認(芽室町)



ドローンによる被災状況
確認(南富良野町)

8月15日台風第7号からの北海道開発局による自治体等への支援状況(参考)



(数値はのべ)

	リエゾン 派遣	TEC—FORCE 派遣	災害対策機械等 派遣
台風第7号関連 (8/17～19)	1道(3振興局)3市町 20 人・日	1町 3 人・日	10市町村 26 台・日
台風第9, 11号関連 (8/20～31)	1道(道庁、5振興局)25市町 190 人・日	16市町村ほか 282 人・日	29市町村ほか 293 台・日
台風第10号関連 (8/30～10/7)	1道(道庁、1振興局)16市町村 164 人・日	8市町村ほか 866 人・日 (北海道開発局、関東・ 中国・四国地整分) (うち関東・中国・四国地整分 328 人・日)	15市町ほか 206 台・日 (うち近畿地整分 2 台・日)
台風第13号関連 (9/6～9/11)	1道(1振興局)6市町 32 人・日	—	6市町 20 台・日
合 計	1道(道庁、7振興局)44市町村 406 人・日	23市町村ほか 1, 151 人・日 (北海道開発局、関東・ 中国・四国地整分) (うち関東・中国・四国地整分 328 人・日)	44市町村ほか 545 台・日 (うち近畿地整分 2 台・日)